

概要

ADXL203EBは簡素な評価用ボードであり、2軸±1.7 g 加速度センサ「ADXL203」の性能を短時間で評価することができます。ADXL203EBはすべての電源線と信号線にアクセスできる5ピン0.1インチ間隔のヘッダを備えており、標準プラグを使ってこれをプロトタイピング・ボード（ブレッドボード）またはワイヤに接続できます。ADXL203EBをアプリケーションボードに装着するための穴は4個あります。

ADXL203EBのサイズは20 mm × 20 mmで、PCボードの四隅に15 mm × 15 mmの間隔で取付け穴があります。

回路の説明

ADXL203EBの回路図と部品の一覧を図1に示します。アナログ帯域幅は、コンデンサC2、C3を変更することで設定できます。加速度センサの動作の詳細については、ADXL203のデータシートを参照してください。

ADXL203EBの部品レイアウトを図2に示します。ADXL203EBは工場ではX_{OUT}とY_{OUT}に取り付けた2個の100 nFコンデンサ（C2、C3）により帯域幅を50 Hzの設定にしています。アプリケーションの多くは異なる帯域幅を必要としますが、その場合にはC2とC3を適宜変更してください。

取扱いに関する特記事項

ADXL203EBには、逆極性保護機能は付いていません。+V電源ピンとグラウンド・ピンを逆にすると、ADXL203が損傷を受ける可能性があります。

ADXL203EBを硬い表面に落とすと、数千gの加速度が生じて、データシートの絶対最大定格を超えることがあります。詳細については、ADXL203のデータシートを参照してください。

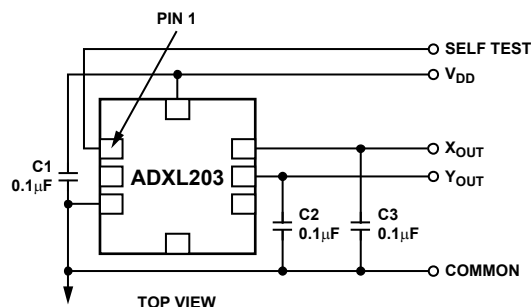


図1. ADXL203EBの回路図

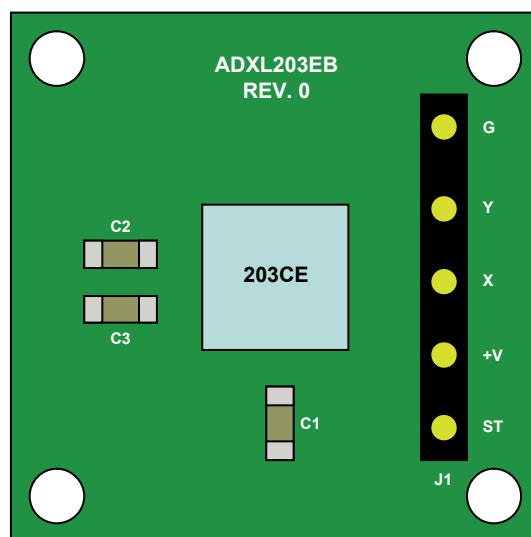


図2. ADXL203EBの物理レイアウト

オーダー・ガイド

Model	Package Description
ADXL203EB	Evaluation Board